

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	職業倫理	講義	1	15	関係法規・公衆衛生学 社会保障制度と柔道整復師の職業倫理
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
3	井口満広	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>柔道整復師が社会生活を送る上で必要とされる社会的な責任・役割をふまえた職業規範は何かを学ぶ。 資格創設の経緯から職種としての倫理を社会に貢献する礎と意識させる。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>倫理とは各個人が持つ正しい認識が個々で違うことをふまえ、症例をふまえながら、授業の中でグループワークを行う。 主観的・客観的に考えることで、術者・患者の両視点より物事を捉えやすく、多角的な話や発想につながるため、自己の 意見と他者意見を理解しながら、プロセスを積み立てる意識をしましょう。</p>					
教科書・参考書					
<p>教科書:社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 参考とする教科書:公衆衛生学・関係法規 等</p>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】 ●プリントの再配布は原則しません。きちんと保管しておくこと。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験により評価			
その他		社会保障制度と職業倫理の評価を合計し100%とします。			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1	6/7	職業倫理とは何か？ 職業倫理の変化 (0.5)		/	井口満広
2	6/14	インフォームド・コンセント インフォームド・アセント		/	井口満広
3	6/21	守秘義務		/	井口満広
4	6/28	医療契約の範囲および 医療事故対応		/	井口満広
5	7/5	患者からのトラブル対応		/	井口満広
6	7/12	医療における情報と責任 SNS等における業務上の注意		/	井口満広
7	7/19	定期試験		/	井口満広
8	7/26	定期試験回答解説 社会保障制度と職業倫理まとめ		/	井口満広
				/	
				/	